

関係委員意見聴取書面	
関係委員 (敬称略)	(所属) 東京農工大学大学院 農学研究院 教授
	(氏名) 五味 高志
聴取日	令和3年6月17日(木)
聴取者	環境省大臣官房環境影響評価課環境影響審査室審査官 佐藤
要領4.(2) 利害関係者の除外	
<p>・意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。</p> <p style="text-align: right;">利害関係          有          ・          <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	
要領4.(3) 秘密保持の承諾	
<p>・環境影響評価法手続きに基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。</p> <p style="text-align: right;"><input checked="" type="checkbox"/> 承諾          ・          非承諾</p>	
<関係委員意見概要>	
土地の安定性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な盛土を実施する地点では追加のボーリング調査を実施することで地下水の状況や水位変化を確認することが望ましい。とくに、通常水がない箇所でも、水が流れた痕跡の有無など降雨時の状況を確認する必要がある。</li> <li>・谷を埋めた盛土は、元の地形と盛土の境界面に水が集まりやすく、降雨や地震により盛土が崩れる可能性とともに、それらの土砂が下流へ流動化する可能性があるため、斜面脚部の安定対策および排水対策を適切に実施する必要がある。</li> <li>・切土予定地点の浅い層では、比較的含水比が高く、密度が小さくなっている。この地域の火山灰および黒ボク層はよく水を含む。含水比は盛土の締め固めに影響するほか、地震時には含水比の高い層がすべり面となることもあるため、水を含んだ土が盛土に使用される割合に気をつける必要がある。</li> </ul>